



高齢社会の「オアシス」 介護付きスナック



(株)サムエス

代表取締役 荒井 浩司 氏 (高崎支部所属)

Q & A

▼会社&自己紹介

平成十九年九月設立の各種介護関連事業を手掛ける会社です。県内を中心に住宅型有料老人ホーム、デイサービス、訪問介護・看護など二〇以上の事業所を運営しており、埼玉・福岡にも拠点があります。社員数は一六〇名、ご契約の利用者様は約五〇〇名です。

私は平成二十九年四月、介護業界を全くの未経験から経営者になりました。住まいは埼玉県川口市にあり、現在は高崎市内に単身赴任中です。

▼イチオシ

超高齢社会を迎えるなか、他にはないサービスを提供しようという「介護付き高齢者スナック Go To Heaven (ゴートゥーヘブン)」を今年一月にオープンしました。介護認定を受けた六五才以上の高齢者を対象としたスナックで、介護・看護の資格を持つスタッフが接客サービスをを行います。

血圧計や聴診器、パルスオキシメーター(血中酸素濃度検査機器)など、店内には高齢者向けの設備が充実しており、スタッフにお声掛けいただければ、いつでも計測や検査が受けられます。

料金は送迎付きで一時間一五〇〇円、営業は毎週水・木・金曜日、午後六時から九時まで。店内はバリアフリーなので、車いすのお客様も安心してご利用いただけます。

▼経緯

自由に外出できない入居者様から「若いときのように仲間とお酒を飲んだり、カラオケがしたい」という声を多数いただきました。既存の老人ホーム内で試験的に実施したところ、皆さんの表情が生き生きとして非常



に喜んでいただけたので、高崎市内のスナック跡地を利用して正式にオープンしました。

店舗の名称は「インパクトのあるものに」と社内会議で検討して決めました。また、当社のあるものだけに限定せず、地域の入居者様だけに限定せず、地域の介護認定を受けた高齢者も利用可能で、さらには介護関係者の交流の場にもなっています。

▼反響

入居者様からは「生き甲斐が一つ増えた」「ちよつど良い気晴らしになる」などの言葉をいただいています。なかには十数年振りに夜間に外出され、泣いて喜ばれる方もいました。また、スナックの気軽な雰囲気や普段は言えない体調の悩みを打ち明けさせ、接客スタッフが症状を

聞いて専門医への受診を勧めた結果、早期治療に繋がった例もありました。

全国的にも非常に珍しい取り組みなので、NHKや民放のニュース、週刊誌などにも紹介されました。現状、スナック単体では利益に結び付いていませんが、スナックが広告塔の役割を果たし、入居・利用に繋がるケースも出ています。

▼展望

介護業界はスタッフの平均賃金の低さと人手不足が課題です。介護スタッフが、そのままスナックの接客業務にあたることで、賃金のベースアップや効率的な社内体制の構築に繋がればと考えています。また、合わせて働きやすい職場環境の整備にも取り組む必要があります。

介護付きスナックのほか、子ども食堂を毎月開催するなど、当社では様々な取り組みに挑戦しています。それらは他事業所との差別化が目的です。将来的には全国に一〇〇事業所を展開できればと考えています。

所在地／安中市安中1-16-38
連絡先／TEL027-380-1212
URL／<http://www.samuesu.jp/>